雇用優良事業所

女性労働者活躍推進事業所

学校法人 久留米ゼミナール

■業種／教育・学習支援業　■常用労働者／185名（男性83名、女性102名）　■所在地／久留米市天神町2-56

取り組み内容

- 職場において待遇の男女均等化を進め、一性（男性・女性とも）の管理職の割合が30％以上かつ各2人以上を達成している。
  管理職：男性23人（部長8人、課長15人）、女性16人（部長6人、課長10人）、女性管理職割合41％
- 理事長の「男女格差のない人材の育成」という高い理念により、各自が研修などに積極的に参加し女性活躍に向けた職場環境づくりを行っている。
- 能力に即した人材の登用を図るため、部署長会議において適材適所の労務管理を実施。

現状に満足せず、今後も積極的に活躍を

「ワークライフバランスの促進を図れば、職員の能力が大きく伸びる可能性があると考えていました」と語る理事長の今井正雄さん。「当法人も女性が働きやすい環境を整備することにより、女性の管理職が活躍する場がひらけ、結果的に経営安定にもつながっています。今後も、男女格差のない職場作りに努めていきたいですね」。

さらに「まだまだやるべきことはたくさんあります。現状に満足せず、研修やセミナーへの積極的な参加を奨励しています。職員の成長が学校法人の成長です」と語ります。

理事長
今井（いまい） 正雄（まさお） さん

▲女性が多く活躍している職場です。

部長職6人の女性のうちの一人であり日本語学科の副校長である徳安貞子さんは「外国人に日本語を教える教師の大半が女性であり、時短や保育所支援といった制度が整えられた現在はほとんど退職者がいなくなりました」と話します。

アジア外国語センターで英語専修のコース長を務める前田美里さんは、「育児と仕事を両立させる中でこれまでにも新たな部署の立ち上げ等、できるだけ積極的に業務提案を行ってきました。現在は、先進国への女性海外研修への参加を予定しており、さらなるステップアップにチャレンジしています」と語ります。

アジア外国語センター▶英語専修コースでコース長を務める前田美里さん（左）と、日本語学科の副校長である徳安貞子さん（右）。

笑顔が絶えない和▶やかなオフィス。